

【技術分類】 4－3－1 筐体関連／枠関連／枠・皿

【技術名称】 4－3－1－1 枠・皿

【技術内容】

パチンコ台の枠は、外郭部を形成する外枠、外枠の内側に配置される内枠（遊技機枠）、さらには遊技盤面のガラスを保護するガラス枠（前枠・金枠とも言う）から構成される。

外枠はパチンコ台の土台にあたる部分で、通称木枠とも称されるほど、木材製が多用されるが、一部プラスチック製やアルミなどの金属製の外枠もある。

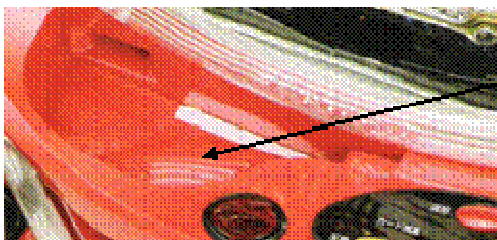
内枠は遊技盤を装着させる枠で、遊技機枠とも言われ、プラスチック製が多く用いられている。

一方、パチンコ玉を打ち出すために一時的に玉を滞留させる、もしくは払い出し等の玉が流れてくる受け皿状の役物を皿と称する。主に玉の打ち出し用の玉が貯まる場所を上皿、大当たり時などに上皿が満タンになった場合に玉を一時的に貯めておく場所を下皿と呼ぶ。

なお、上皿と下皿を別個に設けず、上下皿一体枠というタイプも存在し、そのタイプでは皿から玉抜き装置を操作することで、皿から玉箱に直接玉を移せる機能が付与されている。

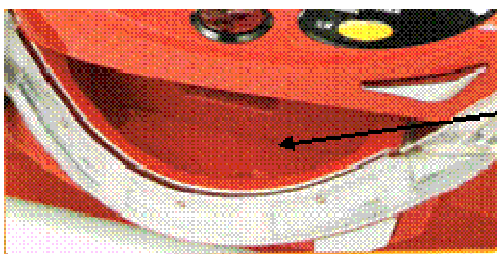
【図 1】 上皿と下皿の例

上皿



ここに打ち出し用の玉を一時的に貯めておく。

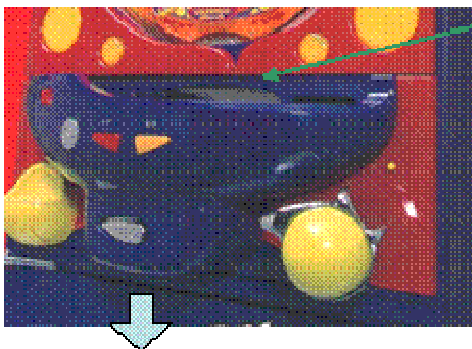
下皿



上皿が満タンになった場合は、下皿に玉が貯まる。

出典：株式会社ニューギン、煌^{*1}枠取扱説明書、36 頁

【図 2】 上下一体皿の例



皿は一箇所のみ。

玉は皿の下から直接玉箱へ落下する。

出典：株式会社平和、CR チキチキマシン猛レース^{*2}カタログ、2002 年

【出典機種】

C R チキチキマシン猛レース※2 株式会社平和

※1 「煌」：株式会社ニューギンの登録商標

※2 「チキチキマシン猛レース」：ハンナ バーベラ プロダクションズ インコーポレーテッドの登録商標